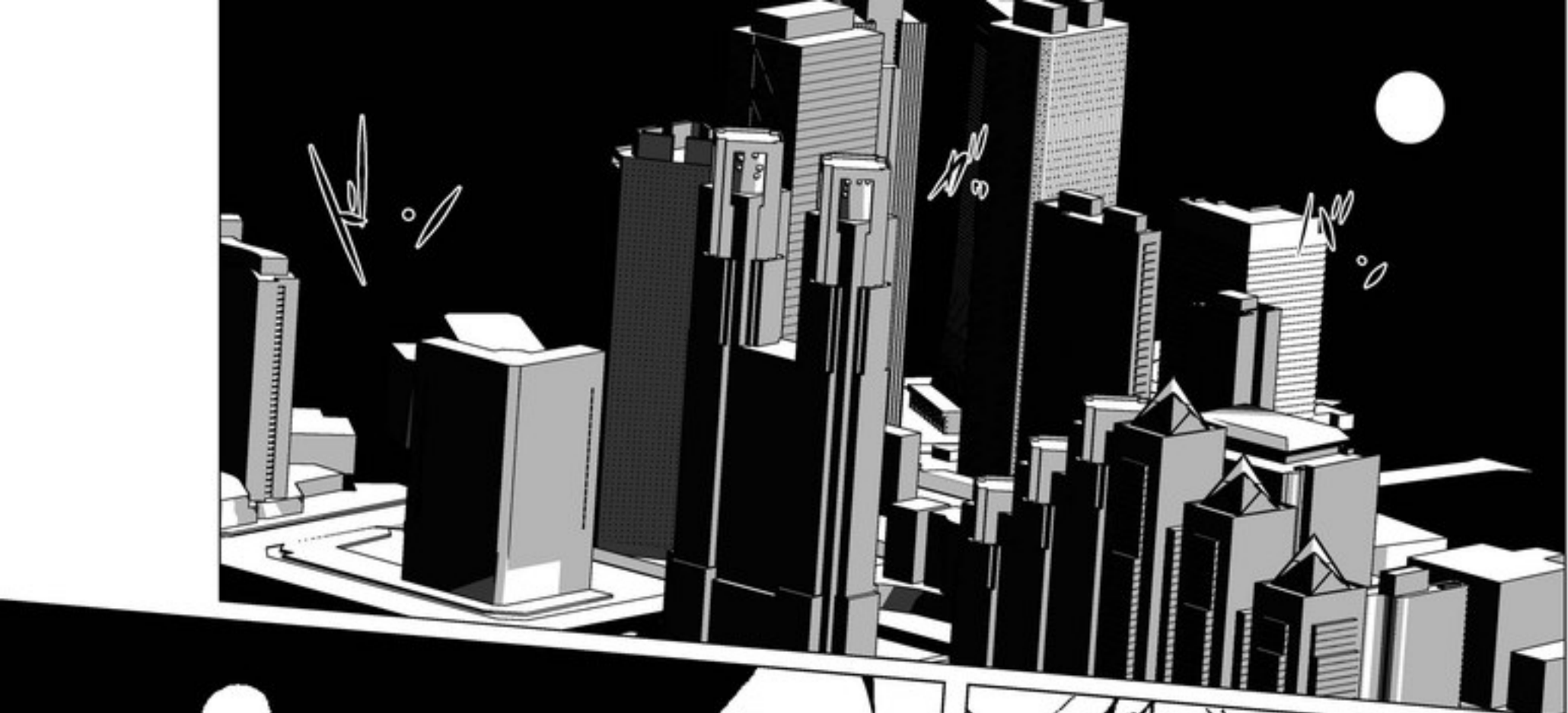




R-18

PARADISE



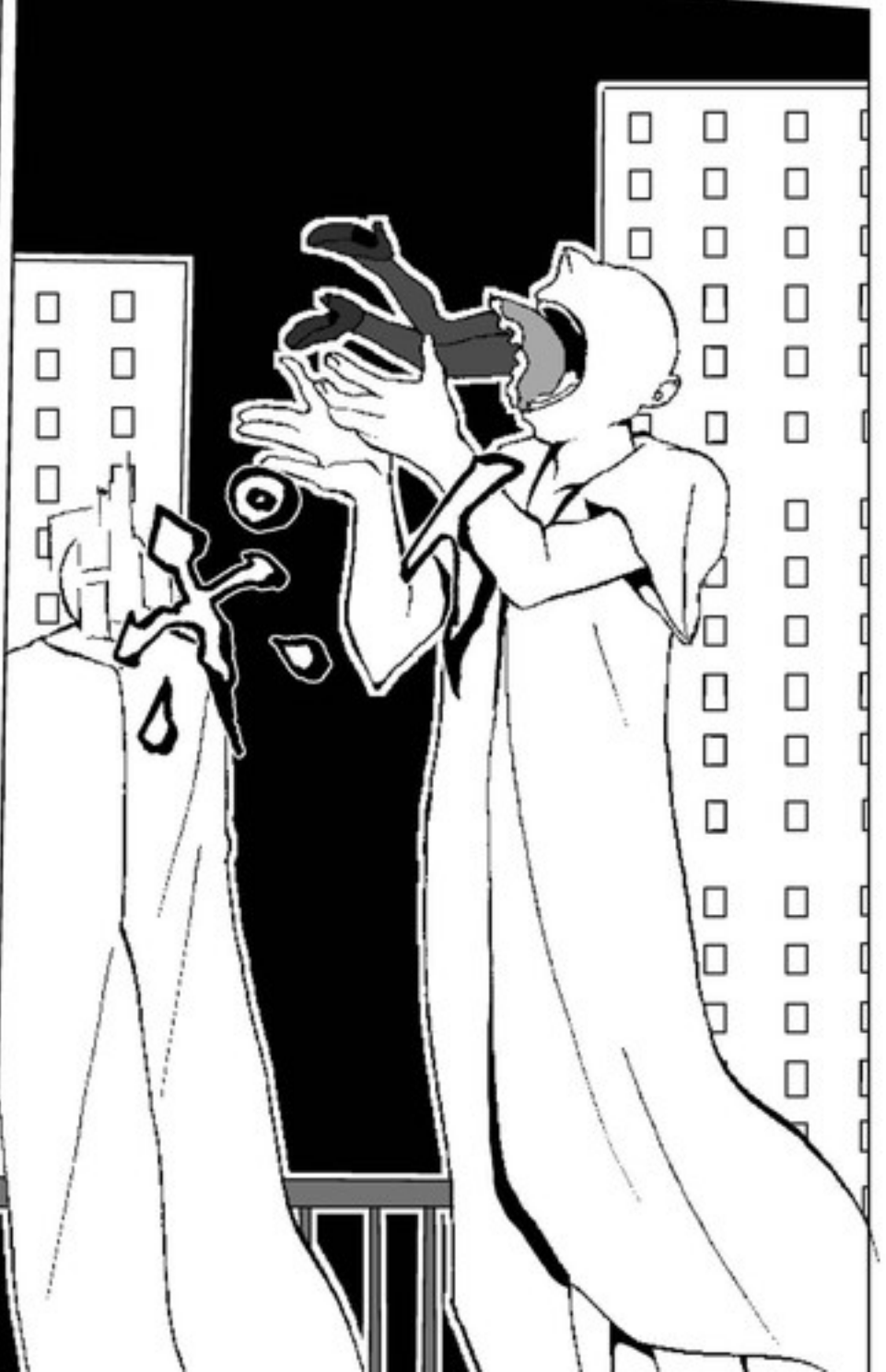


まだ終わりじや  
ないのう



私は十分に  
がんばれたかな

まどか私も  
もう限界みたい





この娘には  
一発ブチ込ん  
でやりた  
かったのよ

ほんになあ  
ちよつち強くて  
なかなか機会が  
なかったからの

これで思う  
存分にチンポを  
ブチ込んで  
やれるわい

哀れな少女にも  
我らで快樂に彩ら  
れた良い夢を見せ  
てやろうじゃないか

おおっ  
やっと思きた

パンツが破かれる  
まで起きれんとは  
ほむら様もとんだ  
間抜けじゃのう

ヒヒヒ  
樂園の始まりじゃ

な・なに？  
離して！  
離しなさい！

そう騒がずとも  
離しますから  
落ち着きなされ

ふざけないで！  
寝てるうちに何  
してんのよ！





あなた達なんなのよ？  
つまんない悪戯して  
言葉が話せるみたい  
だけど魔獣なの？

そのような些事  
どうでも良いこと

重要なのは  
ここが楽園  
だということ

夢みがちな  
少女たちを  
絶望より救済する  
楽園だということ

世界のために戦った  
魔法少女たちの  
絶望を取り除き  
最高の快樂で  
癒してさし上げる  
そう楽園なのです

今までも！  
これからも！  
この瞬間も！

多くの  
魔法少女たちが  
絶望から救われ  
癒しを求め  
この世界に留まって  
おられるのです！

ここは大人の楽しみも  
知らずに逝く少女たちを  
優しく包み込む  
楽園なのです





ゆえにほむら様も  
存分に楽しんで  
行かれると良い  
我らは大歓迎ですぞ

そんなバカな  
世界がある  
わけない

魔法少女たちの  
絶望はまだかがみんな  
消してくれる！  
そんな世界は  
いらぬ！

なんだか良く  
わからないけど  
魔法が使えない  
なんとか時間を稼いで  
脱出しなきゃ

まあまあ  
そう難しく  
考えなさるな

早い

ほむら様は  
ただその身を  
我らにゆだねれば  
良いのです

試してみても  
気に食わねば  
まどか様の理  
通りに世から  
消えるもよし

また魔法少女  
として魔獣と戦う  
もよし





試して頂ければ  
すべては

ヒゲッ

ほむら様の  
自由でござります



皆の衆  
喜べいい  
ほむら様の了承が  
頂けましたぞ

ハ  
ナ

おおっ！  
なんとめでたい！  
ではさっそくに  
楽園の儀式を  
始めましょうぞ



ま・待ちなさい  
私はそんなことを  
了解していません  
そんなわけのわからない  
ものはお断りよ

まあまあ  
そう遠慮  
なさるな

遠慮  
なさるな



イヤアア  
離して

そう言わず  
我らに身を  
ゆだねなされ

離して！  
離しなさいよ

我らに任せれば  
気持ちよいぞ  
まさに極楽じゃ

ホホホホ  
良い格好じゃ

あなたたち  
いい加減にして  
なにしようってのよ

品も悪くマタを開いて  
マンコを見せびらかす  
まさにこれからの  
新しいほむら様には  
ぴったりの様じゃ

そう怯え  
られるな  
とても  
良い事じゃよ





ほんに！ほんに  
服の上からでも  
ようわかる

乳首？  
ポツキって？

ほれ見てみい  
体は正直じや  
もう乳首が勃起  
しとるぞい



体を感じとる  
ちゆうことじやよ

にゃっ



いいわけないでしょ！  
そんなとこ触ら  
れたって

なにを言つとる  
気持ち良い  
じやろうが

ちよつとどこ  
触つてるの！  
やめてよ







はひやああいやあ

てんく

嘘じゃないわ  
気持ち良く  
なんないの

ウソいかん  
ちゅうううう

ほむら様  
嘘はいかんぞい



ここではウソを言つては  
いかんぞいほむら様  
気持ち良ければ素直に  
言わねばお仕置きじゃぞ

イタツ

ほれほれ  
右ばかり  
弄られては  
寂しかろうって



ほれ見てみい

とんだ見栄張り  
じゃのう  
ほむら様も

まだウソを  
これはきつい  
お仕置きが  
必要じゃな

気持ち悪い  
だけよ





ちよっと弄っただけで  
乳首もチンポのように  
カチンカチンに  
ポツキしっとる  
ではないか

いやあああ

痛いだけよ  
こんなの！

体は正直じゃぞい  
これでもまだ  
感じてないつと  
言い張るのかい

素直に  
気持ち良いと  
言わんか

ヒギイ

やはり  
マンコかのう

マン汁を  
垂れ流さねば  
心から良いとは  
思ええませんか  
かのう？

これはなかなか  
頑固じゃのう  
ほむら様は乳首だけ  
では素直になり  
きれんようじゃ

それともそれを  
期待しての強情  
かいのう？



もういやよ  
こんなの離して  
離しなさいよ

これこれ  
そう暴れる  
でないわ  
ほれもう一息じゃ

キヤッ

おう！ようやく  
転がりよったぞい

ほんになあこれで  
ほむら様のだらしのない  
アクメヅラとマンコ  
を一緒に覗けるわい

あっ

よい！よい！  
なんとも  
阿呆な様じゃ



いやよこんな格好いや  
離してよ！見ないで私の  
大事なところ見ないでよ！

ががが

なにをもったいない  
ことを言っとる  
外で待つとるヤツにも  
きれいなオマンコを  
見せてやれい

いやあああああ  
見ちやいやなのおお

これは絶景ぞ  
男を知らぬきれいな  
少女マンコじゃわい

まだまだ不浄も喜びも  
知らぬ初モノはいつ  
見ても興奮するのお  
ケツ穴までひくつ  
いとるわ



この綺麗な  
マンコが  
使いたい  
放題じゃぞ

この鮮やかな  
ピンクが真っ黒  
になるまで  
使い倒して  
やるわい

ひんげん

それにしても  
ほむらはなんと  
淫靡な体を  
されとる

一撫で  
でもうマンコは  
大洪水じゃぞ

あひゅう

いつまでも  
我慢しとらんで  
一発イキなされ

おかしくなっちゃう  
こんなのへんよ  
頭らめになっちゃう





あひゃああいいい

ほむら様  
これが絶頂ですぞい  
気持ち良いでしょう

だめええ  
こんなの  
さらたらダメ  
になっちゃうぞ

凄いいキツ  
ぷりじゃ

噴出した  
汁が  
こっちまで  
飛んできよる

おや？  
もうダウン  
ですかの？

頭が真っ白に  
なって何も  
考えられなかった

キモテイイって  
思っちゃったよ



いつまで  
寝とるんじや

もう無理

お願いだから  
少し休ませて

なにをバカな  
ことを言つとる  
まだアナルを  
試しとらん  
じやろうが

ハヒイ

マンコとアナル  
どっちが良いのか  
試さんとなあ

ひいやああ



やはりケツ穴は  
硬いのおお  
一本入れるのが  
やっとなじやよ

なににもう  
ケツから淫汁を  
垂らしとるこの穴  
ならじきに腕を  
飲み込むぞい

ヒヒヒヒヒ  
それは楽しみ  
じゃわい

そうは言っても  
ケツ穴の方が  
反応が良いぞい

いやあああ  
そんな汚い  
ところに  
指突つ込まないで  
抜いてよおお

そんなこと  
ないわよ

強情は良いから  
ケツを上げんか



これこれ  
ポウリヨクは  
いかにぞ

ほむら様には  
優しくせねばな  
これまでがんばって  
こられたのじゃ

ケツが痛むなら  
その分快楽で  
ヨガらせてやれば  
よからうって

そうじゃのう  
ケツを叩いた十倍は  
穴をほじくってやら  
ねばならんなあ

ほれ  
二本目も  
入ったぞい

ひゃめれええ  
お尻もうほじら  
ないれええ

はひひひひ



ウソじゃないから  
抜いてよおお

ウソはいかんぞい  
ケツ穴の方が  
マンコよりずっと  
反応が良いぞ

感じないなにも  
感じないのケツ穴  
は感じないの

ひゃん

ようて  
ようて  
たまらんの  
じゃろうが

それが証拠に  
見てみなされ  
ケツマンコを  
弄った手は  
もうケツの淫汁で  
グジョグジョじゃ

アツアツの淫汁  
でワシの手も  
ドロンドロンに  
溶けてしまっ  
そうじゃ





ちやんと  
見んか！

いやああ

いやよそんなの  
見せないで

ほれ  
見なされ



カサカサじやった  
ワシの手がほむら様  
のケツ穴の淫液で  
ヌルヌルじゃ

これだけ反応しても  
まだ気持ち良いと  
認められぬか！



立って！

さっさと  
立たぬか！

ちっと早い  
女になって  
もらうかのう

ほむら様も  
■■■■のままでは  
わからぬようじゃのう

ひゃっ



そ・そんな  
汚いモノ  
近づけないでよ

汚いとは酷いのお  
今からこのチンコが  
ほむら様を女に  
するのですぞ

いやああ

取り合えずは  
汚いというこれを  
綺麗にして下され

そう  
怯えられるな

その不安、怯え、期待が  
余計にワシの息子を  
大きゅうしますぞい

なんと  
無駄な  
抵抗を

ひらう

口を開け  
なされ

息が

苦しい







ほれ無駄な抵抗  
じやったろうが  
素直にしゃぶれ  
ば良いのじゃ

歯を立てても  
かまいませんぞ  
ワシらの息子は  
噛み切れるモノ  
ではないからう



これこれ  
逃げては  
いかんぞい

初の精液じゃ  
しつかり味わって  
くだされい

ひやああ



しつかりと  
飲んでくだされ  
これからは  
ワシらの精液が  
ほむら様の栄養源じゃ





さあああ  
準備も整いましたし  
早速処女ともお別れと  
ゆきましようぞ

はははは  
良い飲みプリじゃ  
これからが楽しみ



痛みは  
一瞬ぞお

いやああ  
離して!  
離してよ!

恐れられるな



やだあああ  
お願いだから





ひゃああああ



大丈夫ですとも  
すぐに病みツキに  
なりますぞい



もっと  
深くブチこん  
じやるぞい



ああああ



イヤ！イヤ！と  
言ってもマンコは  
淫汁でヌルヌルじゃ

いい具合に  
滑りよる

チンコが  
欲しい！欲しい！  
泣いとるようにしか  
聞こえませんが

んんんん

今度は  
中射しじゃ  
しっかり  
受けとれい！

なにこれ  
痛いのに  
凄く痛かったのよ

気持ち良く  
なってるよう





どうじゃほむら様  
気持ち良いじゃろう  
これが女の喜びじゃ

良くにやんか  
はりません  
こんにやの  
痛いら・

無理しないで  
いいんだよ  
ほむらちゃん



ほらやっぱり  
ほむらちゃん  
良いんだよ

声をとつても  
嬉しそう



チンコ  
いいんでしょう？



まどか！



ここは私が作った  
楽園なんだよ

女の喜びを知らず  
消えてしまう魔法少女たち  
を救済するための場所

最後の希望を  
叶える所

みんな  
思い思いに  
楽しんでる

ぐちゃ

グチャ





意地を張らずに  
楽しんで  
いいんだよ

そう・・なの  
・まどか・

ねええ  
だから  
ほむらちゃんも



ほむら様が  
そこまで  
快楽を拒まれる  
とは思いません  
でしたぞ

ひいやあ



な・なんで

ワシらも我慢の  
限界じゃチンコが  
いらんなら

元の世界に  
帰るなり  
消えるなり  
好きにせい

どうしても欲しいなら  
おねだりしてみい  
正直に自分を  
雌ブタと認めんか



本当はずっと  
気持ちよかったんです！  
意地張って  
ごめんなさい！

ほむら反省しました  
皆様の雌フタに  
なりまじゅから

だからチンポ  
ください  
マンコに突っ込んで  
ください

しっかりおねだり  
できるならば

大好きな  
オチンポを  
くれてやるわい

淫乱マンコ  
にオチンポ  
下しやいい

ワシらも  
鬼では  
ないからの

ようやく  
ほむら様  
も素直に  
なられたか





こぼさずに  
飲まんか

さあさあ  
次はワシのを



ほれ今度は  
しっかりと味わえ  
ワシの濃厚  
ザーメンじゃ



まだ  
残つとぞい



そりや待望の  
マンコにも  
ブチ込んでやるぞ



ひゃい

どうじゃ  
嬉しい  
じゃろう?





おとう  
ワシの息子も  
捕まっつてしもうた

いやあ  
ちんぽ  
逃げないれえ

ほれほれ自分  
からこんと  
チンポが  
入らんぞ



ほむらの中に  
フキユフキユ  
奥まで入るよお

入っつてりゅう



子宮届いてりゅう  
テカチンポ  
スフィンスフィン  
してりゅう

ぐちゅ

グッ





ほむぶの  
かき回して

もっそもっと  
たくさん  
千抜いて!

千ンポいいよ  
凄く気持ちいい  
のもっとサーメン  
ドバドバ  
ちゅらちゅらいい

ハエイイ



ぐちゅ

あつあつ



ビューーって  
れてりゃうほむろの  
淫乱マンコに  
濃厚ザーメン流れてる

イクウウ  
気持ち良いの  
止まらないよ

オオオオ

もっとたくさん  
ほむろにザーメン  
かけてくろじゅい

オチンポ  
いっぱいだよ





あれだけ強かった  
ほむらも堕ちる時は  
あつけないもんだね

あんな稚拙な  
幻術すら  
見抜けないとは

相当抑圧して  
たんだろうね

まあ今までが  
ずっと

永遠とも思える  
魔獣退治の日々  
だったから

まどかの  
頑張つて一言で  
よくやっつて  
きつたよ



本当に  
ご苦労様

ほれ大好きな  
アナルとマンコ  
同時責めですぞ

これから  
その楽園で快樂だけを  
貪って生きるという

そしてその快樂  
という感情で大量  
のエネルギーを

生産し  
続けてくれよ





なるほどキミが  
暁美ほむらが  
言っていた  
鹿目まどかだね

キミが構築し直して  
くれた世界はあまり  
にも効率が悪い

だからボクらは  
人間に対する譲歩を  
放棄することに  
したんだ

知的生命体としてではなく  
感情エネルギーを  
生み出す家畜として扱う  
ことにしたんだよ

そのの方がはるかに  
効率良くエネルギーを  
得られるからね

でも安心して欲しい  
キミが作ったルール  
魔法少女が絶望しない  
世界のままだ

見てごらんよ  
彼女たちの  
嬉しそうな顔を

これは絶望なんかじゃない  
永遠に続く快樂の世界  
キミ達人間にとっては  
まさに樂園なん  
じゃないかな？

そして快樂という強い  
感情から大量の  
エネルギーが生まれる

まあボクらには  
あの不衛生な檻の中  
での性交をとても  
樂園とは思えないけどね

.....





発行日 2011 08 14

発行 黒いモノ

連絡先 akadamatenpo@yahoo.co.jp

<http://b.dlsite.net/RG08665-kuroimono/>

〔注意〕

この物語はフィクションです。実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。  
本書籍は成人向けのため、18歳未満の方への配布はお断りさせていただきます。

**また本作中で描かれる行為は、正しい性行為ではなく、犯罪です。  
絶対に真似しないで下さい。**

この本を発行した事によって発生する全ての権利は放棄されておりませんので、  
申し訳ありませんがスキャン画像の無断掲載や共有ファイルとしての利用行為はご遠慮下さい。

ご挨拶

はじめまして&こんにちわ  
サークル黒いモノで活動中の紅玉です。  
この度は『PARADISE』を手にとって頂き  
ありがとうございました。